要請番号（JL53924A05）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G130 柔道	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

スポーツ・芸術・文化省

2）配属機関名（日本語）

柔道南アフリカ共和国(JSA)

3）任地（ 東ケープ州 ポートエリザベス ） JICA事務所の所在地（ プレトリア ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+車 で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

南アフリカ共和国の柔道の発展と競技者育成を目的に1992年に設立された。国際柔道連盟とオリンピック委員会に属し、南アフリカ共和国における柔道の普及、アスリートのレベルアップ、国際大会への選手派遣などを実施している。また柔道を通して青少年育成にも注力している。2023秋募集にて、当国首都の一つであるブルームフォンテインへの協力隊要請が挙げられている。
活動先道場の一である大学の場所
活動先道場について

【要請概要】

1）要請理由・背景

南アフリカ共和国では、7つの州にある約100の柔道クラブにおいて3000人を超える人が柔道に取り組んでいる。任地であるポートエリザベスには15を超える道場が登録されていて、柔道が広がりつつあるものの、国内の柔道指導者はまだまだ不足している。そこで今回の海外協力隊要請に至った。協力隊派遣により、さらなる柔道にかかるプログラムの質を高め、柔道競技者及び柔道指導者人口の増加が期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動を現地の柔道指導者や関連団体関係者と共に実施する。※関係者との対話を通じ、隊員の経験を元に柔軟に内容を変更しながら活動する。

1.日常的柔道トレーニングの指導
2.柔道トレーニングプログラムや指導法の提案と導入への協力
3.柔道普及イベント(柔道セミナーや出前講座など)の提案や企画運営サポート

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道着、道場など

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:現地柔道家 5～6名(20～30歳代)

活動対象者:学生など地域住民 数百名(小学生から大人まで)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（柔道三段）

[性別]：（男性）　備考：治安上

[学歴]：（大卒）　備考：競技経験が必要なため

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：要請先の希望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（0～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

JICA事務所のあるプレトリアや国際空港のあるヨハネスブルグまでは、遠距離のため飛行機移動となる、私事目的での国内移動の際はそれなりにコストがかかる。(基本的物資は任地で入手可能)
全国で計画停電が起きているため、電気は安定していない。(2024年2月現在)ただし計画的なので事前に準備可能。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.